



新しい「循環バス」運行計画（案）に対する意見を募集します

平成 29 年度に策定した安平町地域公共交通網形成計画を踏まえ、これまでの間、町民の皆さんからご意見をいただき具体的検討を進めてきました「(仮称)新バス」の運行計画について、平成 31 年 4 月の運行開始前の最後の意見募集を行います。4 ページ記載の「6. パブリックコメント（意見公募）実施要領」に基づき、ご意見をお寄せください。担当：地域推進課地域推進グループ（☎29-7083）

1. 新しいバスの名称・車両

これまでの住民説明会・意見交換会等では、「(仮称)新バス」と称してきましたが、新しいバスの名称については、言葉の短さ、わかりやすさを重視し、「**循環バス**」としたい考えです。

また、使用する 3 台の車両には、デマンドバス車両との区別や視認性向上のため、安平町の町章カラーを基調とした塗装（部分ラッピング）を予定しています。



2. 何がどう変更され、改善されるか

現在運行している「あつまバス安平循環線・追分線・遠浅線」と「せいこドームバス」を廃止し、それらの機能を継承した、新しい「**循環バス**」を新規運行します。このバスの位置づけ・役割は、遠浅・早来・安平・追分間の「**地区間を跨ぐ移動目的**」のために運行するものとします。また同地区内の移動はデマンドバスとハイヤーが担っており、それらとの役割分担と共存に配慮した運行とします。

鉄 道	J R 北海道	室蘭線、石勝線 主に都市間移動に利用。安平町では町内移動にも利用可能。
路線バス	あつまバス	苫小牧線、千歳線、 安平循環線、追分線、遠浅線 など（運賃有料） 安平循環線、追分線、遠浅線は、町が運行経費を補助。
せいこドームバス	安平町	せいこドーム利用者のみが乗車可能な町営バス（運賃無料） 安平・遠浅プールの廃止に伴い運行を開始。
デマンドバス	安平町商工会	主に小地域内を移動するための予約制の乗り合いバス（運賃有料） デマンドバスは、町が運行経費を補助。
ハイヤー	早来ハイヤー 追分ハイヤー	適時性や行き先の自由度が高い公共交通

平成 31 年 4 月～ 機能を継承した新しい「**循環バス**」を新規運行

【現状と課題】

- * あつまバス安平循環線・追分線・遠浅線の乗車実績の落ち込み（1日4便 1便あたり1.5人）
 - * せいこドームバスは、多目的の一般町民は乗車できないせいこドーム利用者限定のバス
 - * これら2つのバス事業は、類似した経路を運行しており非効率さがある状況
 - * 高齢化などを背景としたJRやハイヤーの経営悪化、全国的な高齢者ドライバーの事故増加
 - * 運行経費についても、国などからの補助財源がなく、町が単独で負担している状況 など
- ⇒ 「**町民の移動ニーズと現行交通事業とが乖離している部分の解消**」と「**財源の確保**」が課題

【改善の内容（案）】

- * 現行の2つのバス事業を廃止（統合）し、機能を継承した新しい「**循環バス**」新規運行する
- * **平日の週5日間**（土日祝は運休）、**1日10便**運行することで利便性を向上させ活性化を図る
- * **片道定額 200 円（小学生運賃は 100 円）**の有償運行とし、どなたでも乗車できるバスとする
- * 運行計画は、例えば、ただ1時間おきに走らせるのではなく、どんな人がどんな目的のために乗るかを具体的に想定して運行時刻や経路を検討する
- * 町内のバス、デマンドバス、ハイヤーで共通して使用できる「**共通回数券（11枚綴り）**」を新設し10枚価格で割安に販売することで、利用者の流動化を図り、交通事業全体の活性化を図る
- * 高齢者の運転免許自主返納を促進するため、対象者に共通回数券を年間33,000円分交付する
- * デマンドバス運賃助成券の交付をやめて、共通回数券を年間最大16,500円分交付する制度に変更（16,500円分＝循環バスなら82回、デマンドバスなら55回乗車可能な金額です）
- * 国の補助金を財源の一部とし、町の財政負担を軽減する など

3. 循環バスの時刻表 (案) (1日10便)

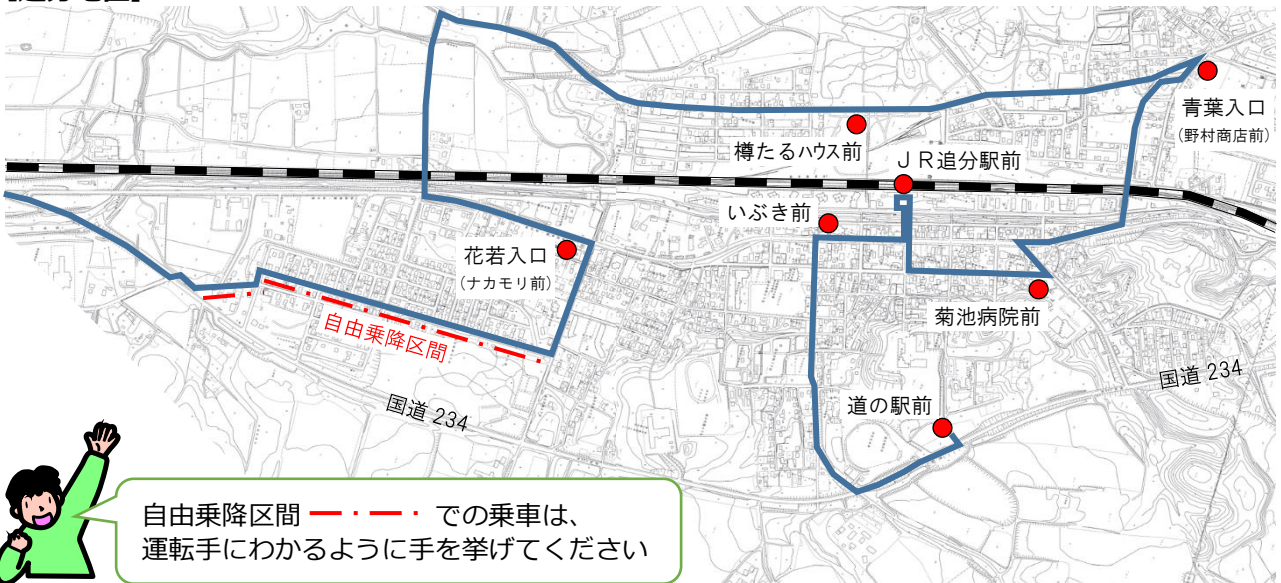
系統番号	11	21	12	22	13	23
主な乗車目的想定	通勤(早来 駅で苫小牧 線に接続)	道の駅 [㊦] 病院 [㊦]	せいこD [㊦]	せいこD [㊦] 道の駅 [㊦] 病院 [㊦]	せいこD [㊦] 道の駅 [㊦] 病院 [㊦]	せいこD [㊦] 道の駅 [㊦] 病院 [㊦]
追分駅での接続列車		千普 9:53 発 札急 10:01 発 札急 9:39 着	帯急 8:47 着	札急 10:54 発	帯急 10:53 着 千普 11:05 着 札急 11:12 着	札急 13:12 発
道の駅前	7:30	9:51	9:18	10:44	11:18	12:57
いぶき前	7:33	9:48	9:21	10:41	11:21	12:54
JR追分駅前	7:34	9:47	9:22	10:40	11:22	12:53
菊池病院前	7:37	9:44	9:25	10:37	11:25	12:50
青葉入口	7:39	9:42	9:27	10:35	11:27	12:48
樽たるハウス前	7:41	9:40	9:29	10:33	11:29	12:46
花若入口	7:44	9:37	9:32	10:30	11:32	12:43
JR安平駅前	7:55	↑	9:43	10:19	11:43	12:32
あびら交流センター前	7:57	9:26	9:45	10:17	11:45	12:30
あかね公園前	8:05	↑	9:53	10:09	11:53	12:22
北進会館前	8:08	9:18	9:56	10:06	11:56	12:19
みなくる前	8:10	↑	9:58	10:04	11:58	12:17
せいこドーム前	8:12	↑	10:00	10:02	12:00	12:15
役場総合庁舎前	8:14	9:15	10:02	10:00	12:02	12:13
JR早来駅前	8:15	9:14	10:03	9:59	12:03	12:12
ラピア前	8:16	9:13	10:04	9:58	12:04	12:11
北町公営住宅A棟前	8:19	9:10	10:07	9:55	12:07	12:08
ケアハウスサクル前	8:23	9:06	10:11	9:51	12:11	12:04
さつき会館前	8:24	↑	10:12	9:50	12:12	12:03
JR遠浅駅前	8:32	8:58	10:20	9:42	12:20	11:55
遠浅公民館前	8:34	8:56	10:22	9:40	12:22	11:53
遠浅小学校前	↓	↑	↓	↑	↓	↑
社台スタリオン前	8:44	8:50	10:32	9:30	12:32	11:43

表記上の注意：欄内に上下の矢印が記入されている停留所には停車しません

系統番号	14	24	25	15	参考
主な乗車目的想定	せいこD [㊦] 道の駅 [㊦] 病院 [㊦]	せいこD [㊦] 道の駅 [㊦] 病院 [㊦]	せいこD [㊦] 子ども活動	せいこD [㊦] 道の駅 [㊦] 子ども活動	他の公共交通活用例 「子ども活動」 (JR室蘭線からあつま バス苫小牧線に乗継)
追分駅での接続列車	札急 13:12 発	千普 13:57 発	千普 16:58 発	千普 14:50 着	(岩見沢発) (厚真着)
道の駅前	12:35	13:54	16:24	15:00	↓ ↑
いぶき前	12:38	13:51	16:21	15:03	JR 16:00 ↑
JR追分駅前	12:39	13:50	16:20	15:04	↓ ↑
菊池病院前	12:42	13:47	16:17	15:07	↓ ↑
青葉入口	12:44	13:45	16:15	15:09	↓ ↑
樽たるハウス前	12:46	13:43	16:13	15:11	↓ ↑
花若入口	12:49	13:40	16:10	15:14	↓ 16:22
JR安平駅前	13:00	13:29	15:59	15:25	JR 16:06 中学校前
あびら交流センター前	13:02	13:27	15:57	15:27	↓ 16:21
あかね公園前	13:10	13:19	15:49	15:35	↓ 保育所前
北進会館前	13:13	13:16	15:46	15:38	↓ 16:20
みなくる前	13:15	13:14	15:44	15:40	↓ 小学校前
せいこドーム前	13:17	13:12	15:42 発 15:15 着	15:42	↓ 16:19
役場総合庁舎前	13:19	13:10	↑	15:44	↓ 大町
JR早来駅前	13:20	13:09	↑	15:45	↓ ↑
ラピア前	13:21	13:08	↑	15:46	JR 16:13 → 16:18 発
北町公営住宅A棟前	13:24	13:05	↑	15:49	↓ あつまバス
ケアハウスサクル前	13:28	13:01	↑	15:53	↓ 苫小牧線
さつき会館前	13:29	13:00	↑	15:54	↓ ↑
JR遠浅駅前	13:37	12:52	↑	16:02	↓ JR 16:20 ↑
遠浅公民館前	13:39	12:50	↑	16:04	↓ ↑
遠浅小学校前	↓	↑	15:00	16:07	↓ ↑
社台スタリオン前	13:49	12:40	14:53	16:14	(苫小牧着) (苫小牧発)

4. 運行経路と停留所の設定位置 (案)

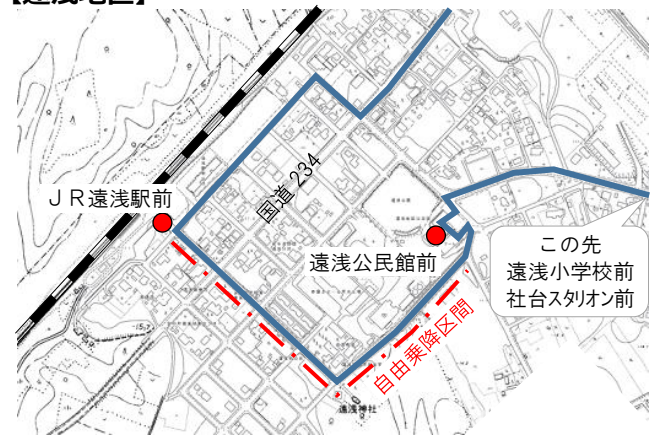
【追分地区】



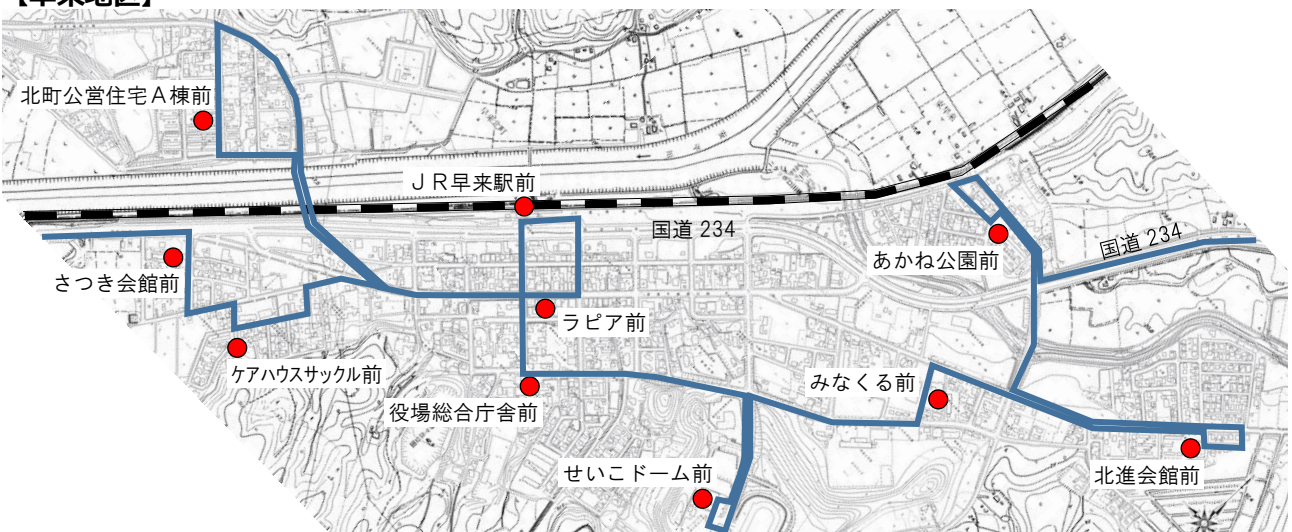
【安平地区】



【遠浅地区】



【早来地区】



【停留所の間隔について】

ハイヤー等との役割分担と共存を図るため、原則 200m以内に停留所は設けず、始発点から終着点までの所要時間の冗長に繋がらないことを前提に、300m以上を基本に設定しています。

5. これまでに寄せられた主な意見と町の考え方

【平成 30 年度の説明会や意見交換会の開催状況】

- * 町民対象の原案説明会・意見交換会（2 回開催）
- * 個別の団体からの説明要請への対応（テニス少年団、老人クラブ連合会役員会）
- * 町政懇談会での資料配布、質疑応答
- * 安平町地域公共交通会議での意見交換
（その他、自治会長等会議での説明も予定していたものの震災影響のため中止。）

意見の要旨	町の考え方
追分青葉・白樺に停留所を増やして欲しい	具体的な乗車目的をお伺いしていくと、追分青葉から追分市街地に向かうというような「同地区内の移動目的」が主であり、同地区内の移動はデマンドバスやハイヤーが担っていることから、それらとの役割分担と共存に配慮し、これまでの原案と同じ停留所配置で今回の案を作成しています。
土曜日にも運行して欲しい	これまでのご意見の多くは、優先順位をつけるのならば子どもの放課後の移動などでニーズのある平日の夕方をまずは優先して利便性を高めて欲しいというものでしたので、新しい循環バスでは、平日の週 5 日間の運行を予定しています。土日祝は、休日であるため乗車目的は多様になりますが、仕事が休みの方が比較的多く自家用車での移動が可能であることなどから、乗車ニーズ量としては平日よりも少なく不定期目的であると認識しています。
無料のバスはやめるべき	原案段階では、せいごドームバスが無料であることから、条件を満たす一部の方は無料で乗車できる方向で検討していると説明してきましたが、こうしたせいごドーム利用者や地域公共交通会議でのご意見を踏まえ、有償で乗車いただく計画に改めました。運賃は、JR やデマンドバスとのバランスを考慮し、片道定額 200 円（小学生は 100 円、幼児は無料）とする案としています。
回数券を発行して欲しい	ご意見を踏まえ、町としても免許返納対策の必要性を感じていることや、デマンドバス運賃助成券の使用率が低調にあったことから、循環バスの開始に併せて町内のバス、デマンドバス、ハイヤーで使用できる「共通回数券（11 枚綴り）」を新設し、一般販売のほか、免許返納者や 80 歳以上の高齢者、ひとり親世帯等への共通回数券の年間定額交付による支援制度を設ける考えです。
自由乗降区間を増やして欲しい	自由乗降区間は、乗降時の安全面を確保する観点から道幅や交通量を踏まえて無理のないように設定しており、今回の案に示す区間がいま設定可能な最大限であろうと考えています。運行を開始した後、利用の実態等を踏まえて改めて検討したいと考えています。なお、固定の停留所にはバス停標識を設置しますが、自由乗降区間には標識はありません。決定後の自由乗降区間は 3 月に発行予定の総合時刻表のマップでご確認ください。

循環バスは、運行開始後も適宜改善を図っていく考えです。しかしながら、循環バスが全ての移動ニーズに応えることは困難であることをご理解いただき、日常生活では、民間交通事業者による公共交通との「賢く上手な組み合わせ」によるご利用をお願いするとともに、各種団体活動では、開催時刻を公共交通の時間に合わせていただくなど、「公共交通の積極的な活用」にご協力をお願いいたします。

6. パブリックコメント（意見公募）実施要領

[要点抜粋]

- 【意見提出対象者】 ①町内に居住又は通勤・通学している方
②町内において事業を行い、又は活動を行う個人又は法人その他団体
- 【意見の提出方法】 ご意見を正確に把握するために内容をお聞きする場合などがございますので、住所・氏名・連絡先を記載のうえ、書面又はメールにて提出してください。
- 【意見の募集期限】 平成 31 年 1 月 11 日（金）17 時 15 分まで
- 【意見の提出先】 安平町役場総合支所 地域推進課地域推進グループ
電話：0145-29-7083 FAX：0145-25-3203
メール：c-suishin@town.abira.lg.jp